

2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社タカトリ 上場取引所 東
 コード番号 6338 URL <https://www.takatori-g.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 重富 謙一 TEL 0744-24-8580
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切り捨て）

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,185	△74.6	△57	—	△20	—	△140	—
2024年9月期第1四半期	4,668	83.5	815	202.8	754	163.9	518	156.9

（注）包括利益 2025年9月期第1四半期 △134百万円（-％） 2024年9月期第1四半期 524百万円（169.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	△25.71	—
2024年9月期第1四半期	94.88	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	16,262	9,574	58.9
2024年9月期	17,445	9,927	56.9

（参考）自己資本 2025年9月期第1四半期 9,574百万円 2024年9月期 9,927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	0.00	—	40.00	40.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,800	△62.6	210	△88.4	220	△87.6	120	△89.9	21.98
通期	10,000	△37.8	1,300	△53.4	1,400	△49.3	1,000	△48.4	183.15

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年9月期1Q	5,491,490株	2024年9月期	5,491,490株
2025年9月期1Q	31,367株	2024年9月期	31,367株
2025年9月期1Q	5,460,123株	2024年9月期1Q	5,460,156株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P.2「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

文中に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、個人消費の増加や世界貿易量の回復、および利下げ局面に入った国・地域が多かったことなどから、底堅い成長を維持している一方、依然として米国の政権交代等による先行きの不透明感を抱えております。

米国では、AI需要の拡大を受けてハイテク・エネルギー関連分野の生産活動は好調ながら、金利の高止まりに伴う利払い負担増加への懸念から設備投資が抑制される見通しであります。

欧州では、外需の低迷を背景に製造業の不振が長期化しておりますが、サービス業が景気拡大を牽引していることや、欧州復興基金による投資支援が設備投資の下支えとなっていることから、緩やかな景気回復が見込まれております。

中国では、自動車やIT関連製品のグローバルな需要回復および対中制裁関税実施前の駆け込み輸出に下支えされ、一時的に持ち直しているものの、米国政府による対中関税の引き上げの可能性が高く、景気は再び減速する見通しであります。

一方、国内経済は、好調な企業収益を起点に内需主導で緩やかな回復基調が続いており、地政学リスクの高まりを背景とした生産拠点の国内回帰等による設備投資の拡大や物価高を上回る賃上げなどの前向きな動きが広がる見通しであります。

このような経済環境の中、当社グループが関わる電子部品業界におきましては、脱炭素や人手不足に対応する省力化などを目的とする設備投資意欲が高まる一方、EV需要の落ち込みによる半導体需要の低迷等のため、同市場の本格的な回復には時間を要すると見られております。

このような状況の中、電子機器事業につきましては、繊維機器事業と共に低調な結果となりました。一方、医療機器事業につきましては堅調に推移しました。

損益面につきましては、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めましたが、電子機器事業が低調であったことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,185百万円（前年同四半期比74.6%減）、営業損失は57百万円（前年同四半期は営業利益815百万円）、経常損失は20百万円（前年同四半期は経常利益754百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は140百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益518百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(電子機器事業)

半導体製造機器では、国内ユーザーから通信機器用電子部品向け装置及び導入済み装置の改造需要があり、また、海外ユーザーからパワー半導体向け装置及び通信機器用電子部品向け装置を受注するなど、売上は好調に推移し、販売額は増加しました。

新素材加工機器では、主力製品の販売先となるSiCウェハ業界が設備投資に慎重となっている影響を受けております。また、EV市場の停滞や、SiCウェハの価格低下といった要因により、販売価格優位となる6インチから8インチへの転換を進めてはいるものの、ユーザー側では新規設備増強まで至らず、売上は低調に推移し、販売額は減少しました。

ディスプレイ製造機器では、真空貼合技術を応用展開しているペロブスカイト太陽電池用装置を販売することができましたが、一部の装置が納期延期となったことから売上は低調に推移し、販売額は減少しました。

このような状況の中で電子機器事業は、売上高は1,087百万円（同76.4%減）、セグメント損失39百万円（前年同四半期はセグメント利益871百万円）となりました。

(繊維機器事業)

繊維機器事業では、日本国内の繊維業界を販売対象としておりますが、国外からの低価格繊維工業製品輸入量の高まりや人口減少による緩やかな需要減少の影響を受け、販売額は低調に推移しました。

このような状況の中で繊維機器事業は、売上高は19百万円（同49.0%減）、セグメント損失8百万円（前年同四半期はセグメント損失18百万円）となりました。

(医療機器事業)

医療機器事業では、他の医療機器メーカーと連携し、継続的に医療機器開発を行っており、開発完了した製品を供給、販売いたしました。また「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」について学会出展や企業セミナーを開催し、医療機関への販売及びレンタル、試用貸出しを行っており、販売額は堅調に推移しました。

このような状況の中で医療機器事業は、売上高は78百万円（前年同四半期は売上高15百万円）、セグメント損失8百万円（前年同四半期はセグメント損失36百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,182百万円減少し、16,262百万円（前連結会計年度末は17,445百万円）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,066百万円減少し、13,723百万円（前連結会計年度末は14,790百万円）となりました。これは、主に現金及び預金が983百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が481百万円減少、有価証券が200百万円減少、棚卸資産が620百万円増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて116百万円減少し、2,538百万円（前連結会計年度末は2,654百万円）となりました。これは、主に繰延税金資産が121百万円減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて830百万円減少し、6,687百万円（前連結会計年度末は7,518百万円）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて827百万円減少し、6,619百万円（前連結会計年度末は7,447百万円）となりました。これは、主に電子記録債務が302百万円減少、未払法人税等が451百万円減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し、67百万円（前連結会計年度末は70百万円）となりました。これは、主に固定負債その他が2百万円減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて352百万円減少し、9,574百万円（前連結会計年度末は9,927百万円）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失140百万円の計上、剰余金の配当の支払等による利益剰余金358百万円減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第1四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2024年11月11日の「2024年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,274,669	5,290,845
受取手形、売掛金及び契約資産	3,135,877	2,654,426
電子記録債権	203,702	218,501
有価証券	200,030	—
仕掛品	1,496,298	1,719,215
原材料及び貯蔵品	3,238,778	3,636,022
その他	264,130	223,328
貸倒引当金	△22,798	△18,498
流動資産合計	14,790,688	13,723,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	878,646	863,282
土地	782,307	782,307
その他（純額）	313,358	297,737
有形固定資産合計	1,974,312	1,943,328
無形固定資産	19,337	18,493
投資その他の資産		
投資有価証券	207,024	243,985
長期貸付金	100,000	100,000
繰延税金資産	214,255	92,504
その他	140,657	141,153
貸倒引当金	△643	△643
投資その他の資産合計	661,294	577,000
固定資産合計	2,654,943	2,538,822
資産合計	17,445,631	16,262,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	747,512	745,899
電子記録債務	1,283,648	980,716
契約負債	452,128	626,250
短期借入金	3,600,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	70,016	50,017
未払法人税等	455,585	4,487
賞与引当金	333,764	69,209
製品保証引当金	121,133	84,674
その他	383,723	458,463
流動負債合計	7,447,512	6,619,718
固定負債		
資産除去債務	33,765	33,877
その他	36,803	34,095
固定負債合計	70,568	67,972
負債合計	7,518,080	6,687,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	7,528,132	7,169,327
自己株式	△18,274	△18,274
株主資本合計	9,825,409	9,466,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,422	78,601
為替換算調整勘定	17,718	29,766
その他の包括利益累計額合計	102,141	108,367
純資産合計	9,927,550	9,574,972
負債純資産合計	17,445,631	16,262,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	4,668,729	1,185,437
売上原価	3,474,495	910,241
売上総利益	1,194,233	275,195
販売費及び一般管理費	378,625	332,701
営業利益又は営業損失(△)	815,608	△57,506
営業外収益		
受取利息	2,454	3,368
受取配当金	1,479	7,462
受取賃貸料	1,777	1,802
受取ロイヤリティー	1,887	1,633
売電収入	2,670	2,304
補助金収入	120	1,589
為替差益	—	20,615
その他	2,634	3,810
営業外収益合計	13,025	42,586
営業外費用		
支払利息	1,495	4,096
減価償却費	1,131	1,131
為替差損	70,531	—
貸倒引当金繰入額	643	—
その他	372	173
営業外費用合計	74,173	5,401
経常利益又は経常損失(△)	754,459	△20,320
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	754,459	△20,320
法人税、住民税及び事業税	112,111	1,824
法人税等調整額	124,279	118,254
法人税等合計	236,390	120,079
四半期純利益又は四半期純損失(△)	518,069	△140,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	518,069	△140,400

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	518,069	△140,400
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	11,137	△5,820
為替換算調整勘定	△5,179	12,047
その他の包括利益合計	5,957	6,226
四半期包括利益	524,026	△134,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	524,026	△134,173
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	電子機器事業	繊維機器事業	医療機器事業	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	4,614,999	38,030	15,699	4,668,729
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,614,999	38,030	15,699	4,668,729
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,614,999	38,030	15,699	4,668,729
セグメント利益又はセグメント損失(△)	871,211	△18,722	△36,880	815,608

(注)セグメント利益又はセグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年10月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	電子機器事業	繊維機器事業	医療機器事業	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,087,637	19,401	78,398	1,185,437
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,087,637	19,401	78,398	1,185,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,087,637	19,401	78,398	1,185,437
セグメント損失	△39,833	△8,762	△8,910	△57,506

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	39,196千円	35,380千円

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

セグメントの 名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,614,999	98.9	1,087,637	91.8	15,730,586	97.8
繊維機器事業	38,030	0.8	19,401	1.6	246,140	1.5
医療機器事業	15,699	0.3	78,398	6.6	105,544	0.7
合計	4,668,729	100.0	1,185,437	100.0	16,082,270	100.0

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

セグメントの 名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
電子機器事業	4,301,347	11,099,964	1,531,628	4,593,799	8,466,778	4,149,808
繊維機器事業	63,270	90,624	32,152	20,482	188,487	7,731
医療機器事業	9,355	162,288	36,544	169,694	148,461	211,548
合計	4,373,973	11,352,876	1,600,324	4,783,976	8,803,727	4,369,089

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

セグメントの 名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,614,999	98.9	1,087,637	91.8	15,730,586	97.8
繊維機器事業	38,030	0.8	19,401	1.6	246,140	1.5
医療機器事業	15,699	0.3	78,398	6.6	105,544	0.7
合計	4,668,729	100.0	1,185,437	100.0	16,082,270	100.0

(注) 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)		前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
アジア	3,861,192	98.0	464,740	94.9	11,495,734	96.7
その他の地域	78,562	2.0	24,956	5.1	386,965	3.3
合計	3,939,755 (84.4%)	100.0	489,697 (41.3%)	100.0	11,882,699 (73.9%)	100.0